

令和元年 人口動態統計の概要

出生

出生数は7,786人で、前年の8,407人より621人減少した。また出生率(人口千対)は7.1で前年の7.7を0.6下回った。区毎の出生数は、青葉区1,867人(△217人)、宮城野区1,675人(△151人)、若林区1,165人(△57人)、太白区1,776人(△122人)、泉区1,303人(△74)となった。(括弧内は前年増減数)

合計特殊出生率は1.18であり、前年の1.25を0.7下回った。

死亡

死亡数は9,117人で、前年の8,996人を121人上回った。また死亡率(人口千対)は8.4と前年の8.3を0.1上回った。区毎の死亡数は、青葉区2,602人(+5人)、宮城野区1,523人(+16人)、若林区1,132人(△2人)、太白区2,120人(+74人)、泉区1,740人(+28人)となった。(括弧内は前年増減数)

死因別にみると、悪性新生物の死亡数は2,645人(死亡総数に占める割合は29.0%)と前年と同様死因順位第1位となった。第2位が心疾患、第3位が老衰となり、前年の脳血管疾患と入れ替わった。また、乳児死亡は9人で、前年18人より9人減少し、新生児死亡は6人で、前年を2人下回った。

出生と死亡の差である自然増減数は△1,331人で、前年の△589人より742人減少し、自然増減率(人口千対)は△1.2で前年の△0.5を0.7下回った。

死産

死産数は178胎で、前年の165胎より13胎増加し、死産率(出産千対)は22.4で、前年の19.2を3.2上回った。

婚姻

婚姻件数は5,676件で前年の5,750件より74件減少した。

離婚

離婚件数は1,813件で前年の1,697件より116件増加した。

時間でみた人口動態(仙台市)

| | | 件 数 | 発 生 間 隔 | 1日当たりの件数 |
|------|-------------|-------|-------------|----------|
| | 出 生 | 7,786 | 67.5 分に1人 | 21.3 |
| | 死 亡 | 9,117 | 57.6 分に1人 | 25.0 |
| | 乳 児 死 亡 | 9 | 40.5 日に1人 | 0.02 |
| | 新 生 児 死 亡 | 6 | 60.8 日に1人 | 0.02 |
| | 死 産 | 178 | 49.2 時間に1胎 | 0.49 |
| | 婚 姻 | 5,676 | 1.54 時間に1組 | 15.6 |
| | 離 婚 | 1,813 | 4.83 時間に1組 | 4.97 |
| 主要死因 | 悪性新生物 | 2,645 | 3.31 時間に1人 | 7.25 |
| | 心疾患(高血圧性除く) | 1,289 | 6.80 時間に1人 | 3.54 |
| | 老 衰 | 861 | 10.17 時間に1人 | 2.36 |
| | 脳血管疾患 | 851 | 10.30 時間に1人 | 2.33 |
| | 肺 炎 | 420 | 20.86 時間に1人 | 1.15 |

出生数及び合計特殊出生率の年次推移

| | 平成 27 年 | 平成 28 年 | 平成 29 年 | 平成 30 年 | 令和元年 |
|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 出生数 | 9,101 | 8,902 | 8,635 | 8,407 | 7,786 |
| 合計特殊出生率 | 1.28 | 1.27 | 1.26 | 1.25 | 1.18 |

主要死因別にみた死亡率(人口 10 万対)の年次推移

(人)

